

令和6年度 第2回 川口市介護保険運営協議会議事録

1 開催日時

令和6年11月12日（木） 午後2時から午後3時05分まで

2 開催場所

市役所 第一本庁舎8階 第3委員会室

3 出席者（委員総数15名、出席委員15名）

【出席委員】田口 孝行委員、陽野 載紀委員、柳田 つとむ委員、
長谷 達也委員、金子 裕子委員、小川 由美委員、山本 明美委員、
嶋田 悟志委員、高木 輝久委員、須佐 和行委員、近藤 利雄委員、
野村 洋子委員、内田 洋子委員、長谷部 正子委員、
熊木 明美委員

【事務局並びに関係職員】

福祉部長、長寿支援課長、介護保険課長

【事務局補助】

介護保険課職員、長寿支援課職員

4 議事及び次第

- ・ 開 会
- ・ 会長挨拶
- ・ 議 題

審議事項

- （1）第9期介護保険事業計画で定めた新規事業サポートメニューシートについて

報告事項

- （1）令和5年度 地域包括支援センターの活動状況等についてについて
- （2）第8期介護保険事業計画期間中の給付実績について

その他

- ・ 閉 会

5 議事録署名人 柳田 つとむ委員・長谷部 正子委員

6 傍聴人の数 0人

7 会議の概要

会長挨拶、事務局紹介の後、事務局により本日の委員出席者数について報告が行われ、条例に基づき会長が議長となり議事が進行された。

会長の指名により、今回の議事録署名人は、柳田 つとむ委員・長谷部 正子委員となった。

事務局による各議事の説明の後、次の質疑応答がなされた。

【質疑応答の概要】

「審議事項」

(1) 第9期介護保険事業計画で定めた新規事業サポートメニューシートについて
審議事項資料1に基づき、事務局から説明が行われた。

- 委 員 川口市は他の自治体に先んじて認知症高齢者相談事業に早期から取り組んでいるところで、周知されることは良いことと思う。29ページの相談の箇所に、費用が無料であることの記載があると良いのではないかと。
- 事務局 ご意見のとおり、サービスの利用を検討する際、費用は重要な事項であるとする。費用の記載について検討する。
- 委 員 高齢者はサービスを利用したくてもスマートフォンでの登録等に苦勞している。操作教室の告知などを盛り込んでどうか。
- 事務局 ご意見の需要について市でも認識しており、地域の悩みについては各地域包括支援センターで対応しており、その一環としてスマートフォン教室等も実施している。当該サポートメニューシートは一定期間を通して冊子として配布することを想定しているところ、必要に応じ開催されている情報を掲載すると、古い情報になってしまうことが懸念される。なお、5ページに記載の「かわぐち元気なび」を検索すると地域の開催イベントの情報を確認することができる。
- 委 員 介護予防事業の人に一冊ずつ配布してはどうか。施設への設置等より効果的ではないかと。
- 事務局 配布先については、全員への送付や全戸ポスティング等も検討したが、規模が大きすぎるわりに効果が低いと考えているところ。ご意見を踏まえ、効果的な配布先を検討したい。
- 委 員 当該サポートメニューシートは、内容がわかりやすく、民生委員の活動の際、アドバイスがしやすく便利だと思う。ぜひ民生委員に配布してほしい。
- 事務局 民生委員の方にご案内頂けると大変ありがたく、よろしくお願いしたい。
- 委 員 当該サポートメニューシートの点字対応はあるのか。
- 事務局 まだ内容自体の検討段階のため、点字対応の検討に至っていなかった。
- 委 員 視覚障害者が置き去りになることのないよう検討して頂きたい。

- 委 員 35ページの地図が広範囲すぎてわかりにくく感じる。認知症の程度等状態にもより、交通機関がなく目的の施設に行くことが困難な場合もある。地図の記載は不要ではないか。
- 事務局 地域包括支援センターの担当地区の把握を意図していたが、ご意見を踏まえ検討する。
- 議 長 配布先について、高齢者の方に加え、ご家族にも配布してはどうか。また、サービスの利用前の事前相談窓口の案内もあると良いのではないか。
- 事務局 使う本人だけでなく、家族介護といった高齢者の方が相談する先を配布対象に加えたい。事前相談窓口として地域包括支援センター等の案内も加えたい。
- 議 長 冊子の構成について、見る人の必要に応じて、どの箇所を見ればよいかが一目でわかるようにできないか。現状だと表紙の案内で該当ページを見た後、全部の記載を読まないと必要な情報にたどり着けない。
- 事務局 表紙では大分類・中分類を示し、該当ページを案内したいと思っているが、目立つように見出し等を工夫するなど検討したい。
- 委 員 利用を検討する高齢者にとっては、詳細な事業担当課をたくさん書かれても理解が難しい。問い合わせ先は地域包括支援センターや民生委員など総合窓口的でわかりやすいところがいいのではないか。
- 事務局 冊子が有効活用されるよう、地域包括支援センターには必ず置きたいと考えている。必要な支援があることが伝わるよう工夫したい。
- 議 長 審議事項（１）については以上でよろしいか。
- 各委員 異議なし。
- 議 長 それでは、審議事項（１）については、事務局から案内があったとおり、年内意見等を受け付けるということであるので引き続きよろしくお願いし、審議を終了する。

「報告事項」

- （１）令和５年度 地域包括支援センターの活動状況等について
報告事項資料１に基づき、事務局から説明が行われた。

- 委 員 印刷製本費の支出額の差が大きい。内訳は何か。
- 事務局 イベントの周知・案内のチラシ等である。所有しているプリンターで印刷する場合はインク代等経費を消耗品費として取り扱うこと等が差の要因になる。
- 議 長 1 ページの相談件数と29ページの数値を照らし合わせて読む等すると、情報の分析に役立つ。
- 事務局 1 ページの相談件数は延べ件数であるため、同一人物が重複して相談している事例等特殊事情による数値もあることに留意頂きたい。
- 委 員 1 ページの協議体開催数の差は何によるものか。
- 事務局 職員だけでなく民生委員等を交え、必要に応じ開催しており、需要により開催回数が異なる。手落ちがないかは年度末に確認している。
- 委 員 交際費の支出額に差があるが。
- 事務局 交際費は地域のイベント参加の費用負担等である。一回で高額支出をしているものではない。
- 議 長 決算にあたり、市で監査しているのか。
- 事務局 監査している。
- 議 長 1 ページの⑤地域ケア会議は、他の地域包括支援センターも傍聴できるのか。又は実施内容を共有できるのか。
- 事務局 傍聴は確認していないが、報告会等において実施内容を共有している。
- 議 長 報告事項（1）については以上でよろしいか。
- 各委員 異議なし。

「報告事項」

（2）第8期介護保険事業計画期間中の給付実績について

報告事項資料2に基づき、事務局から説明が行われた。

- 委 員 要介護認定率の実績値が計画値より低いのは良いことと捉えるのか。

事務局 計画値は見える化システムで人口を基に算出したもので、実際の被保険者数が低かったことにより実績値と乖離したものの。

議 長 報告事項（２）については以上でよろしいか。

各委員 異議なし。

その他

議 長 「その他」として、何かあるか。

委 員 ベッドの使用状況を感知するシステム等、介護人材の不足に対してデジタル機器を活用し対応する事例があると聞く。川口市でも導入しているのか。

事務局 介護施設の ICT 化については、人手不足を補う施策として重視している。県が当該施策に対する補助事業を実施しており、本市としても周知に努めている。

議 長 介護人材の数自体は増加しているが、現場に対し不足している実情がある。「その他」の事項としては以上でよろしいか。

委 員 異議なし。

【議事終了後】

事務局 次回の開催は１月21日を予定しているが、改めてご連絡する。

（ 会議終了 午後３時０５分 ）